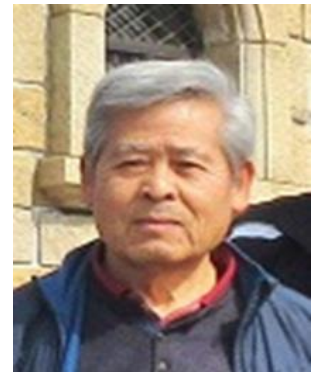


投稿日 2024年3月吉日
愛媛ブロック 大野昇二

喜寿を迎えて

昨年喜寿を迎えて洋友会より表彰して頂きました。年を取っても嬉しい事で、有難うございました。洋友会の定例会での喜寿を迎えての表彰のお礼として健康についてスピーチさせて頂きましたが、話下手で誤解を招く様なお話をしてしまったと反省をしております。改めて報告します。



愛媛県宇和島市で農家の次男坊として生まれ、学生時代に嫌々ながらも農家の手伝いで、畑仕事・山林の松や杉等の間伐作業で身体が鍛えられていた様でした。田舎での生き方が社会人として厳しい仕事と生活をしていく上で頑丈な身体となったと、今更ながら亡くなった両親に感謝をしている所です。おかげさまで病気は風邪くらいで、入院することもなく健康に過ごしてきました。

社会人としての生活は不規則な仕事で営業から設備工事までやり徹夜作業が何日もあり、その間に遊びもやって家族には迷惑をかけておりました。私としては仕事・遊び・家族を大事にして来たと思っておりましたが、妻と子供達には家族をないがしろにしてきたと今でも糾弾されます。

還暦以降は家族孝行をしながら仕事を継続し、妻に引っ張られてハーフマラソン・月1ゴルフ・庭木の剪定・図書館の本の読書10冊/月・晩酌ビール350ml缶と焼酎を楽しんでおりました。

古希まで家族孝行を中心に頑張った自分へのご褒美に、70歳で中学校の校務員の仕事を辞め、両親から貰った健康な身体を慈しみ、夜は晩酌を少々、眠くなれば寝て好きな時に起きる気ままな生活をしております。しかし女房殿はいつ起きてくるかわからないので御飯の準備もできないと怒っており、朝飯は自分でパン・珈琲・バナナ・ヨーグルト等準備して

おります。不規則な朝飯の後タブレットでニュース等を2時間程読んだ後、びわの木で手作りした野球バットでゴルフスイングして汗をかいた後、女房がいなければビールを飲んで読書三昧と気持ち良い一日を過ごしており、心穏やかなのが一番健康に良いと思っております。

マラソンは卒業して、月1ゴルフとお酒と読書が私の趣味といえば趣味です。読書は退職後、暇に任せて読み始め、図書館にある藤沢周平を読み、その中で他作家との対談集に出てきた面白そうな作家、浅田次郎の図書館の蔵書を1ヶ月程で読み切り、読書中は徹夜で読むこともあり体調を崩した事もあります。今は出来るだけ夜12時以降は読書をやめるようにしておりますが、興が乗れば中々途中で辞められないのが玉に瑕です。浅田次郎・赤川次郎・池波正太郎とアイウエオ順にランダムに読み進み市井物を好んでおりますが、中でも宇江佐真理の市井物が気に入っています。

現在は「カ」行の垣根涼介まで読み進んでおり、月10冊前後のペースで読み、図書館の「ワ」行作家までは読み終わりたいと考えております。

又洋友会の仲間と月一で城山登山、西条地区の藤田さんと金子さんのお世話で春秋に合計2度の石鎚山溪登山、地域の仲間と月1ゴルフを楽しんで、ピンピンコロリをめざしております。



松山城観光ガイドさんと一緒に 左端が筆者(2024年2月)



黒岩山登山（2020年11月）



松山城観光ガイドさんとの打合せ

コロナ感染症の影響で、会員の皆さんの集まる事が難しい状況が続いていましたので、愛媛ブロックでは2022年6月から毎月第一月曜日に松山城登頂ウォーキングを始めました。足に負担は掛からないので皆様の参加をお待ちします。天守閣広場での雑談も又楽しみのひとつです。

松山城についてはある程度の知識は持っている人達ばかりでしたが、どれ程知っているかという事で、1月の登頂ウォーキングの折に観光ガイドを頼んでみようという事になり、観光ガイドのホームページでガイドの申し込みをしました。

2月1日にガイド予約して松山城登山を予定していたのですが、雨が降る予報の為翌日に変更をお願いしたら当日は予約一杯の為ガイドは出来ませんと、1度は断られました。しかし当初は男性ガイドでしたが女性ガイドさんの時間が取れる事になり、松山城についてよく勉強している女性でした。お陰で話が弾み午前10時から1時間半の予定でしたが、2時間過ぎても終わらなく結局12時過ぎに終了しました。お礼を言って別れる時にガイドさんから、皆さんはガイドに向いているので一緒にやりませんかと要望されましたが、丁重にお断りさせて頂きました。

3月4日に松山総合公園で松山市の市花である、椿の観賞登山を楽しみました。

